

第4期群馬県がん対策推進計画素案の概要

1 計画（案）の構成

構成	項目	記載事項（主な内容）
第1章 はじめに (P. 1～3)	<ul style="list-style-type: none"> 計画策定の趣旨 計画の位置付け、期間 	<ul style="list-style-type: none"> 計画期間は2024年度から2029年度までの6年間 等
第2章 群馬県のがんをめぐる現状 (P. 4～27)	<ul style="list-style-type: none"> がんの罹患、死亡の状況 がん医療提供体制の状況 第3期計画の進捗状況 等 	<ul style="list-style-type: none"> 部位別、年齢別の罹患状況 がんによる死亡者数の推移 第3期計画目標値に係る進捗状況等
第3章 基本理念と全体目標 (P. 28～29)	<ul style="list-style-type: none"> 基本理念 「がんに強い地域社会の構築を目指して」 全体目標（分野別目標） 	<ul style="list-style-type: none"> 全体目標（分野別目標） 「正しい知識に基づくがん予防・がん検診の推進」 「患者本位のがん医療の充実」 「がんとともに安心して暮らせる地域社会の構築」 等
第4章 分野別施策と目標 (P. 30～109)	<ul style="list-style-type: none"> 正しい知識に基づくがん予防・がん検診の推進 患者本位のがん医療の充実 がんとともに安心して暮らせる地域社会の構築 これらを支える基盤の整備 	<ul style="list-style-type: none"> がんの1次予防、がん検診 手術療法・放射線療法・薬物療法の充実、がんゲノム医療、重粒子線治療、チーム医療の推進 地域社会におけるがん対策・がん患者支援 がん研究、人材育成、がん教育 等
第5章 がん対策を総合的かつ計画的に推進するために必要な事項 (P. 110～112)	<ul style="list-style-type: none"> 計画の推進、災害時の対策、計画の進捗管理 等 	<ul style="list-style-type: none"> 関係者等の意見の把握及び連携協力のさらなる強化 感染症発生・まん延時や災害時等を見据えた対策 進捗管理 等

2 主な取組

(1) 正しい知識に基づくがん予防・がん検診の推進

防げるがんを防ぎ、がんの早期発見・早期治療を促すため、科学的根拠を踏まえた正しい知識に基づくがん予防及びがん検診の普及啓発を図るとともに、県民一人ひとりが、自身及び自身を取り巻く人々の健康への意識を高め、自発的ながん予防・がん検診に取り組める社会環境の整備を図ります。

(がん予防)

- ①禁煙支援、喫煙防止対策、受動喫煙防止対策の推進
- ②未成年者に対する喫煙防止対策の推進
- ③生活習慣の改善に向けた知識等の普及啓発
- ④感染症に起因するがん対策の推進 など

(がん検診)

- ⑤がん検診の受診率及び精密検査受診率の向上
- ⑥市町村が行うがん検診の精度管理の支援
- ⑦「かかりつけ医」の重要性についての普及啓発

等

(2) 患者本位のがん医療の充実

患者本位のがん医療の充実を目指し、県民が質の高い専門的ながん医療が受けられる体制の維持・強化を図るとともに、がん患者が適切に意思決定できるような環境整備に向けて支援を行います。また、がん患者のライフステージに応じた適切な緩和ケアが受けられるよう緩和ケア提供体制の整備を推進し、がん患者及びその家族の療養生活の質の向上を図ります。

- ①標準的ながん医療の均てん化の維持・強化
- ②がんゲノム医療の提供体制の検討
- ③重粒子線治療に関する情報提供及び治療を受けやすい環境の整備
- ④骨髄移植ドナー登録者数を増やすための普及啓発、骨髄提供者に対する 支援の実施
- ⑤チーム医療及びインフォームド・コンセントの充実
- ⑥医科歯科連携体制構築の推進
- ⑦セカンドオピニオンの普及啓発
- ⑧支持療法の重要性の周知
- ⑨妊孕性温存療法の普及啓発及び意思決定支援
- ⑩小児がん患者や小児がん経験者の長期的なフォローアップ体制の検討
- ⑪がんと診断された時からの緩和ケアの普及啓発

等

(3) がんとともに安心して暮らせる地域社会の構築

がんとともに安心して当たり前の日常生活が送れる地域社会を構築するため、医療・福祉・介護・産業保健・就労・教育その他の支援分野が連携し、がん患者及びその家族が必要な支援を受けることができる環境の整備を図るとともに、がん患者等の社会的な問題への対策に取り組みます。

- ①がん診療連携拠点病院等と地域の医療機関及び介護サービス事業者との連携体制の充実
- ②介護従事者に対する、がんに関する知識の普及啓発
- ③緩和ケアの普及啓発及び理解の促進
- ④がん相談支援センターの普及啓発
- ⑤相談支援に携わる職員の資質向上
- ⑥ピアサポーターの養成、質の向上及び活動支援
- ⑦がんに関する正しい情報が入手できる環境の充実
- ⑧外見上の変化や生殖機能の温存などがん患者の更なる生活の質 (QOL)

向上に向けた相談支援及び情報提供の体制の充実 ⑨がん患者の就労を支援する関係機関の連携体制の構築 ⑩就労相談支援体制の普及啓発 ⑪事業主に対する「治療と仕事の両立支援」に関する普及啓発 ⑫がん診断後の自殺対策	等
--	---

(4) これらを支える基盤の整備

3つの全体目標を達成するため、がん対策に横断的に関係する基盤について、より充実させることを目指します。

①がんに関する研究の推進及び臨床試験や治験等に関する情報提供 ②がん診療に携わる専門的な医療従事者の育成 ③がん教育の推進 ④県民に対する、がんに関する知識の普及啓発 ⑤がん登録データの利活用及び情報提供	等
--	---

3 これまでの主な経過、今後の予定

時 期	内 容	摘 要
R5年6月	県がん対策推進協議会 部会・専門分科会①	計画（骨子案）を検討
R5年7月26日	県がん対策推進協議会①	計画（骨子案）を協議
R5年10月	県がん対策推進協議会 部会・専門分科会②	計画（素案）を検討
R5年11月22日	県がん対策推進協議会②	計画（素案）を協議
R5年12月 ～R6年1月	パブリック・コメントの実施	県民意見等を反映
R6年2月	県がん対策推進協議会③	計画（最終案）を協議
R6年3月	第4期計画の決定	